

九州工業大学宇宙システム工学 教員公募 (宇宙輸送分野)

1. 公募する職名・人数：助教1名
2. 所属部門：工学研究院・宇宙システム工学研究系
3. 部署 URL：<https://www.space.tobata.kyutech.ac.jp/>
4. 募集の背景と専門分野：

九州工業大学工学部では平成30年4月に宇宙システム工学科を設置しました。同学科は、日本で唯一の宇宙工学に特化した学科であり、本学がミッションの再定義で航空宇宙工学を重点分野としたことに基づいています。

宇宙システム工学科では、「宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創生、研究開発、製造、運用を担える技術者を養成する。」というコンセプトのもと、宇宙工学専門科目やPBLのような正課科目だけでなく、衛星・ロケットプロジェクト等の課外活動も含めた実践的教育を進めることを目指しています。更には、宇宙システム工学科の教員は大学院の宇宙工学国際コースの中核を担っており、大学院においても日本人学生・留学生の国際協働教育に携わっています。宇宙システム工学科の教員陣容を強化するため、宇宙工学、とりわけ宇宙輸送に関する教育と研究を推進できる優秀な人材を募集します。

5. 主たる業務：

- (1) 宇宙工学、とりわけ宇宙輸送分野、に関する研究を推進すること
- (2) 工学部における当該専門分野の科目を担当し、卒業研究の指導を補助すること
- (3) 宇宙工学国際コースにおける教育を補助すること
- (4) 工学府の博士前期課程学生及び博士後期課程学生の研究指導補助を行うこと
- (5) 学外との受託研究・共同研究を含め、種々の研究プロジェクト並びに地域貢献等を推進すること
- (6) 大学の管理運營業務を応分に負担すること

6. 着任時期：2020年4月1日またはそれ以降のできるだけ早い時期

7. 任期：テニユアトラッキング。

テニユアトラッキングの場合の任期は採用後5年間。但し採用後3年目の後半に中間評価を行い、5年目の早い時期にテニユア審査を行い、審査に合格した後、テニユア（任期なし）となる。

8. 応募資格：

- (1) 宇宙輸送に関する教育研究を推進できること
- (2) 日本語を母語としない場合、日本語に堪能であること
- (3) 宇宙工学国際コースでの教育に支障のないレベルの英語力を有すること
- (4) 博士号をもつこと（未取得の場合は、着任までに取得できること）

9. 待遇、提出書類等：

詳細な情報は下記をご覧ください。

九州工業大学のトップページ→採用情報→教育職員公募

<https://www.kyutech.ac.jp/archives/001/201910/191016space.pdf>

10. 応募締切：2019年12月31日（火）24:00（日本時間）必着

11. 類送付・問い合わせ先：下記まで、タイトルを「九州工業大学宇宙輸送助教公募」とした上で、電子メールにて送付してください。その際、教授または准教授のいずれに応募するかを明記ください。問合せは電子メールにてお願いします。

九州工業大学工学研究院 趙孟佑 cho@ele.kyutech.ac.jp 電話：093-884-3228

13. 選考方法：書類選考に加え、必要に応じて面接を行います

14. その他：関連情報は以下を参照してください。

宇宙工学国際コース

<https://space-academy.net/space.html>